

勉強会（単体）の構成について
「WTO入門」をどう扱うか

WTO入門を別個にひとつ それぞれの勉強会の一部に

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 毎回勉強会の頭に「WTO入門」を重複してやることを避けられる ・ 全体像が見れる | <ul style="list-style-type: none"> ・ 「WTO入門」を逃してわからなくなるのを避けられる ・ 自分のネタに関連した形でできる |
|---|--|

自分のネタにつながる部分はどうせやるのでは
= なんらかの形で「WTO入門」は必ずやらないといけないのでは
むしろ「全部入門」というアプローチで行くべきである

連続して来る人を対象としているのか、
それとも単発で来る人を対象にしているのか
単発で来る人が圧倒的に多いのでは
それぞれの勉強会で「入門」をやる方向???

「WTO入門」パンフを補助的に使えばよいのでは
専門用語など、特にパンフで補えば
勉強会のレジュメとパンフとの境目はどこなのか
パンフはあくまでもイントロの補助的な役割で

「WTO入門」パンフを誰がどう作るか
勉強会のネタをどうするか
勉強会の日程をどうするか

勉強会のネタをどうするか

- ・ とっかかりやすい / つかみやすいタイトルづけにしたい

ブリティッシュ・コロンビア州の水輸出規制
コメ
セーフガード
森林
遺伝子組み換え食品
ジェノバサミット

- ・ 広く知れ渡っているイベントで人を集めるのには良いのでは
- ・ 「なぜ抗議が集まっているのか」から入っていけば
- ・ どうせつかみなものだから、これでよいのでは
「サミット」は違った団体を連想させるので避けたい
実際に説明している内容でちゃんと違っていれば問題ない？
マスに向けた広報というのはそういったきちんと説明ができる距離にいる人のみを対象にしていない
表面的なタイトルのみで誤って伝わりうる
避けよう

「アフリカが真にアメリカと肩を並べる日」
・ あり得ないだけに、やさしさが出ていい表現かもしれない
「赤信号みんなでわたれば怖くない？」
必ずしも意思表明を伴わなかったりとか多数決ではない意志決定
トイレに入って紙がない
トイレに入って水がでない
置がなくなる？

ユニクロと中国
特定の社名を使うのは問題があるのでは = 却下
1900円フリース
・ 西陣の柄のフリース
・ 「西陣のフリース1900円」

Thursday, August 16th

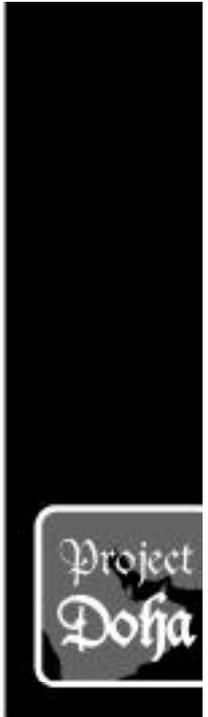
12:30	意識 #1
14:00	
15:30	全体像 #2
17:00	
17:00	ネタ別 #3
17:45	
18:00	担当別 #4
19:00	
21:00	脳嵐 #5
22:00	

Friday, August 17th

9:00	復習 #6
9:30	
9:30	閣僚会議 #7
10:50	
11:00	シンポ #8
12:30	
13:30	他にも #9
14:50	
15:00	役割設定 #10
15:30	
20:30	分担 #11
23:00	

Saturday, August 18th

9:00	引き継ぎ #12
9:30	
9:30	大戦略 #13
12:30	
13:30	情報共有 #14
14:30	
14:45	計画確認 #15
15:45	



16th, 21:00 ~ 23:00 @ Range Staff

SESSION 17

他にも

夏合宿①
August 16/17/
Session #